

9-1-1 学生生活支援（チューター制度）

本学はチューター制度を設けています。

チューター制度は、「教員と学生」の良好なコミュニケーションを通じて、よりよい学生生活を実現させるための制度です。「大学」では、自分で考え、判断し、行動することになります。学生生活のすべてにわたって良きアドバイザーとなるのがチューターです。

相談する教員は、入学時は大学が指定するチューターですが、学年があがってゼミナールや演習を履修する場合は、その授業の担当教員がこれに代わります。

2020年度		1年次	2年次	3年次	4年次	
商学部	商学科	チューター	ゼミナールⅠ・Ⅱ	2年次継続	3年次継続	
	経営学科	チューター	ゼミナールⅠ・Ⅱ	2年次継続	3年次継続	
人文学部	人間関係学科	心理学専攻	チューター	1年次継続	演習Ⅰ	演習Ⅲ
		社会学専攻	入学時指定チューター(正)、学生が指定する指導教員(副)	入学時指定チューター(正)、学生が指定する指導教員(副)	入学時指定チューター(正)、学生が指定する指導教員(副)	卒業研究
	教育学科	チューター	教育研究演習Ⅰ 指導教員	教育学演習Ⅰ	教育学演習Ⅲ	
	英語英文学科	チューター	1年次継続	ゼミナールⅠ またはゼミナールC	ゼミナールⅢ または卒業研究	
法学部	法律学科	チューター	基礎演習 後期はゼミナール基礎 を履修すれば変更	ゼミナールⅠ・Ⅱ または2年次継続	ゼミナールⅢ・Ⅳ または3年次継続	
	国際政治学科	チューター、後期は「初年次セミナー」担当教員	演習AⅠ・AⅡのうち 各学期に履修したもの	演習AⅠ・AⅡ、演習 BⅠ・BⅡのうち各学 期に履修したもの	3年次継続又は 演習BⅠ・BⅡ	
経済科学部	現代経済学科	チューター	1年次継続	ゼミナールⅠ	3年次継続	
	経済情報学科	チューター	1年次継続	ゼミナールⅠ	3年次継続	
人間環境部	人間環境学科	チューター	1年次継続	環境ゼミナールa・b	卒業研究	
健康科学部	心理学科	チューター	チューター	演習Ⅰ・Ⅱ	演習Ⅲ・Ⅳ	
	健康栄養学科	チューター	チューター	チューター（前期） 卒業基礎ゼミ（後期）	卒業ゼミ	
国際学部	国際政治学科	チューター	チューター	ゼミナールa・b担当者	ゼミナールa・b担当者	
	地域行政学科	チューター	チューター	ゼミナールa・b担当者	ゼミナールa・b担当者	

〈注〉ノンゼミ生は1年次におけるチューターが担当。

その他事情により該当の指導教員のない場合、各学部教務主任または学生委員が担当。

場合によっては、ゼミナール教員を変更する場合もある。